

1. 開催状況

1. 1. 開催概要

日 時：平成20年1月25日（金） 10:00～16:25

会 場：丸ビルホール

主 催：環境的に持続可能な交通（EST）普及推進委員会

後 援：国土交通省、環境省、警察庁、社団法人日本民営鉄道協会、
社団法人日本自動車工業会、社団法人日本バス協会

事務局：交通エコロジー・モビリティ財団

【プログラム】

- | | |
|--------------|--|
| 10:00 | 開会挨拶 （国土交通省、環境省） |
| 10:05 | 第1部 基調講演・特別講演
基調講演「ESTと地球温暖化防止に向けた取組み
～モビリティ・マネジメントを事例にして～」
藤井 聡 東京工業大学大学院理工学研究科教授

特別講演「公共交通網の再生と自動車交通適正化の試み
～韓国ソウル市の取組み～」
ゴ－・ホンソク 韓国・ソウル市交通本部交通政策課長 |
| 11:35 | （休憩 11:35～13:00）
※ 12:00より、ホールにおいて第1回EST普及推進フォーラム パネルディスカッションの様子を放映。 |
| 13:00 | 第2部 パネルディスカッション
「EST実現に向けた地域戦略の方向性」
司 会：加藤 博和 名古屋大学大学院環境学研究科准教授
パネリスト：浅野智恵美 環境カウンセラー
石黒 一之 八戸市都市開発部都市政策課長
大野 栄嗣 （社）日本自動車工業会地球環境部会副部長
桑田 俊一 国土交通省総合政策局環境政策課長
谷口 綾子 筑波大学大学院システム情報工学研究科講師
日比 義三 三岐鉄道株式会社常務取締役自動車部長 |
| 15:00 | （休憩 15:00～15:20） |
| 15:20 | 第3部 フォーラム総括
「脱温暖化2050に向けて ～次世代へのメッセージ～」
司 会：太田 勝敏 東洋大学国際地域学部国際地域学科教授
パネリスト：加藤 博和 名古屋大学大学院環境学研究科准教授
ゴ－・ホンソク 韓国・ソウル市交通本部交通政策課長
藤井 聡 東京工業大学大学院理工学研究科教授
藤塚 哲朗 環境省水・大気環境局水・大気環境国際協力推進室長 |
| 16:20 | 閉会挨拶 （交通エコロジー・モビリティ財団） |

※ 閉会后、ホールロビーにおいてポスターセッションを実施。

1. 2. 参加状況

受付で確認したところ、事前申し込み275名に対して、当日は外部から招聘の発表者も含めて239名の参加であった。

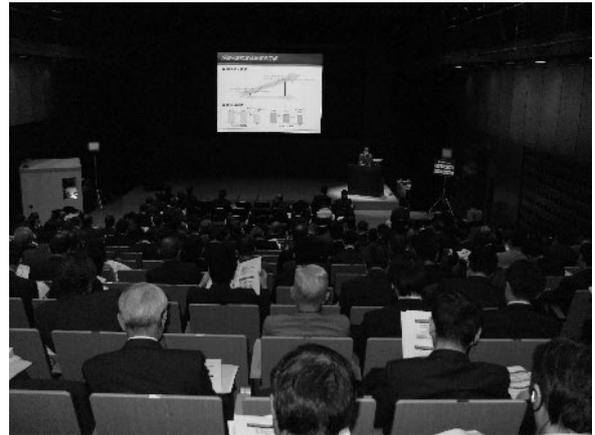
表 申し込みと参加状況

団体種類	申込者数	参加者数
企業等	143	101
自治体	35	26
大学	11	13
その他（NPO、財団など）	37	36
個人	2	2
プレス	15	15
府省庁職員	18	26
モデル地域自治体	14	20
合計	275	239

1. 3. 会場風景



会場風景 1



会場風景 2



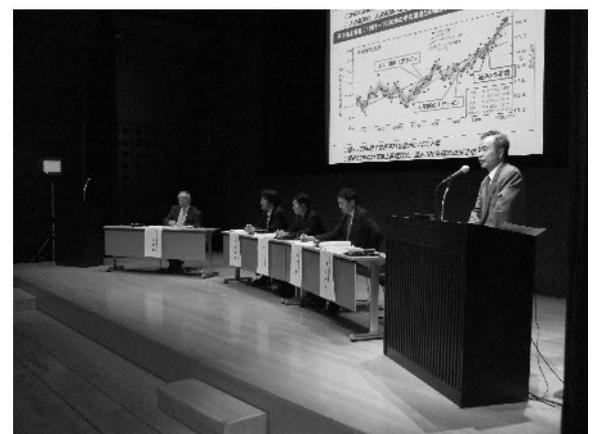
基調講演「ESTと地球温暖化防止に向けた取組み ～モビリティ・マネジメントを事例にして～」



特別講演「公共交通網の再生と自動車交通適正化の試み ～韓国ソウル市の取組み～」



パネルディスカッション「EST実現に向けた地域戦略の方向性」



フォーラム総括「脱温暖化 2050 に向けて～次世代へのメッセージ～」